

山梨県でも浸水被害が発生していることを説明すべき

- 昭和57年8月、9月並びに昭和58年8月には大規模な降雨があり河口湖水位上昇により浸水被害が発生。
- この被害を契機に河口湖と相模川(桂川)支川宮川を結ぶ放水路を整備し、浸水被害が概ね解消。



### 主な洪水被害

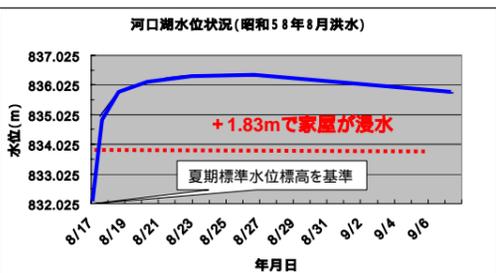
- ◆河口湖は、元来自然流出する河川のない閉鎖性湖沼で、大規模な降雨があると湖沼水位が上昇し浸水被害が発生。
- ◆昭和57年8、9月洪水(台風)
  - 1.5ヶ月間で大規模な洪水(台風)を二度記録し、河口湖水位が約2.5m上昇し浸水被害が発生。
- ◆昭和58年8月洪水(台風)
  - 7日間で900mmに達する豪雨を記録し、河口湖水位が約4.5m上昇。2年連続して大きな浸水被害が発生。

昭和57年8月、9月(台風10号、18号)出水被害状況

	台風10号	台風18号
日降水量最大値	295mm	271mm
日最大1時間降水量	56mm	27mm
総降水量	406mm	412.5mm
最高浸水位	約2.5m	
浸水期間	9/13～10/27(45日間)	
浸水面積	22ha	
床上浸水	4戸	
床下浸水	14戸	
道路冠水	-	

昭和58年8月(台風5号、6号)出水被害状況

日降水量最大値	463.5mm
日最大1時間降水量	72.5mm
総降水量	856.5mm
最高浸水位(8/23 6:00)	約4.5m
浸水期間	8/17～10/13(58日間)
浸水面積	120ha
床上浸水	68戸
床下浸水	17戸
道路冠水	7.6km



治水対策とその効果

昭和57・58年の台風による河口湖での洪水を契機として、嘯(うそぶき)放水路の事業を実施。  
 嘯放水路事業(計画規模1/60程度[昭和58年洪水規模相当] 計画流量30 m<sup>3</sup>/s)  
 事業規模 : 総延長3,048m(トンネル延長1,469m)  
 トンネル半径: 2.1m(馬蹄形)  
 流量 : 22.21m<sup>3</sup>/s [既設放水路 7.79m<sup>3</sup>/s 東京電力]  
 施工年度 : 昭和63年度～平成6年度  
 放水路完成によりS58洪水規模の洪水に対して浸水被害が概ね解消。

